

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスWill be			
○保護者評価実施期間	8年 1月 16日		～	8年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	8年 1月 16日		～	8年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月 27日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフの活動得意分野を様々な楽しい活動を催している	活動のリーダーを交代しながら日ごとに活動に生かしている	療育研修を充実させたり、理論、実践に触れて提供する活動を充実させていく
2	6時間以上営業時間でサービス開所前から延長支援加算に対応できる	予めスタッフ配置の適正化を確認してから利用提案する	適正に運営ができるように配置要件などに留意する
3	作業や事務作業に集中しがちな管理者も活動に加わる為、児童一人一人の様子がわかり、モニタリングしやすい	活動や余暇時間にもかかわる時間を大切にしている	何気ない時間でのコミュニケーションを更に充実させる

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	普段の活動記録では保護者の方に支援が伝わりきっていないことがこの度のアンケートで判明	送迎時に保護者の方と直接会ってお話ができない方もいる 意図としている活動の内容、療育的観点は理解が難しい点が多いと考え詳しい説明が必要	特に面談時や記録で理解できるように記載すること、 日頃の情報発信により支援についての理解が深められるように工夫していく
2	親子で参加できるセミナーや活動プログラムの充実化	開所したばかりで未だ開催ができていないので保護者の方を対象にまずはセミナーなどを開催していきたい	3月に保護者会セミナー会を開催予定 土曜日開所ができるようになれば親子参加型の活動イベントなども考えやすくなる
3	職員一人一人の子どもや保護者への差異が生じないような対応	スキル、経験の差で対応の差異が出て施設として統一した対応方法の確認不足であったと史料	職員一人ひとりの魅力を最大限に引き出せるよう、 基本的な統一対応については日々確認をしていく